

開催日時	平成 28 年 11 月 18 日（金） 18：00～19：30
開催場所	サンライフ釧路（研修室）
参加人数	6 人
出席議員	<p>畑中優周 副議長</p> <p>山口光信 議員（議会運営委員会委員、総務文教常任委員会委員長）</p> <p>河合初恵 議員（経済建設常任委員会委員、議会広報特別委員会委員：司会）</p> <p>工藤正志 議員（民生福祉常任委員会委員）</p> <p>松永俊雄 議員（石炭対策・関連エネルギー調査特別委員会副委員長）</p> <p>村上和繁 議員（都心部市街地整備特別委員会委員）</p>
質疑応答の内容	<p>問：火力発電所の誘致について、最近話題にならないが市としては賛成しているのか。</p> <p>松永（俊）：釧路に炭鉱を残していく上では大事な課題であるという立場で後押ししている。今、釧路では、年間 50 万トンの石炭を掘っており、このうち約半分を兵庫県の高砂にある火力発電所に送っている。その輸送に係る運賃はコールマインが負担しており、約 25 万トンを釧路で燃やして発電ができるということになれば、経済的な負担も減り、将来的に石炭を掘っていくという道が切り開けてくるのではないかという立場から応援している。環境の問題については色々と意見があるので議論していきたい。</p> <p>問：石炭は年間で 50 万トン掘っているとのことだが、増えることはないのか。輸入炭の方が安いのではないか。日本には高い技術力があるので、火力発電所を作るのであれば、環境に配慮してほしい。</p> <p>松永（俊）：国の計画でも約 3 割が石炭火力になっており、原発に頼らないエネルギーというのが国民の大きな世論になっている。石炭は市にとって大事な産業である。太平洋炭鉱が閉山してからは経費等の課題もあり、コールマインの長期計画で今の</p>

水準を維持していくとしている。今は、国産の石炭は海外の石炭と値段も同じくらいである。環境の問題については、できるだけ二酸化炭素を出さないような火力発電所とするよう議会としても議論していく。

問：市立病院の新棟を建設するとのことだが、建物の中は古いと感じない。最新の医療設備が入らないなどの事情はあると思うが、病院を新しくする前に医師を確保してほしい。医師不足により出張医が対応している状況で今後が心配である。命を預かる病院であるので、医師を充実させてほしい。

工藤：設備の老朽化や透析するスペースが狭いなどの課題がある。医師の確保については、9月議会でも議論し、市立病院には約70人の医師がいるが、約半分の医師は他の地域から来ており入れ替わりが多い。釧路市で働いてもらえる環境の整備など議論しているところであり、今後も市民の皆さまのご意見を聞きながら取り組んでいきたい。

問：優秀であるのにお金がなくて医師を目指せないという人もいる。医師として何年かは釧路で働くことを条件に資金を援助する制度が必要だと思う。そうすることで優秀な医師が地元に残るのではないか。お金がかかる問題だと思うが必要なところにお金を使ってほしい。

工藤：研修医で来た医師が釧路で結婚して釧路に根付いてもらうためにはどうしたら良いかなどの議論を議会でしている。給付型の奨学金で、卒業してからは釧路に帰って来てもらえるような制度を作ってはどうかということも議会で議論しており、今後も提案や議論をしていきたい。

問：若者が北大通にお店を出しても長く続かない。若者を育てるためには、そこに足を運ばなければならないと思う。コミュニティカフェ「くるる」でお弁当を買ったりしているが、そういった支援を市民がもう少しすることで、若者が残ってくれるのではないかと思うので、行政も力を貸してあげてほしい。

<p>河合：今年度、中心市街地で事業をする場合の補助を 20 万円から 50 万円に拡充した。金融機関でも、借り入れする際、新規事業者に限り 3 年は無利子にするなどの制度がある。市民の協力を得ながら市全体で若者の事業を支援していきたい。</p>
<p>問：公園の照明灯を L E D にするには約 5,000 万円の設備投資がかかり、電気料は年間約 1,000 万円削減されるとのことで、設備投資の 5,000 万円は 5 年間で元がとれる計算になるので、それであれば早く公園内に L E D の電灯を設置すべきだと思う。</p> <p>河合：市内の公園 2 カ所で照明灯を L E D にした場合の実証実験をしているところであり、その経過を見て設置に向け取り組んでいく方向で進んでいる。</p>
<p>問：阿寒湖畔にカジノを誘致する話が出ているが、阿寒湖畔には大自然を満喫する人が来ているのに、カジノは目的が違うのでどうかと思う。</p> <p>河合：釧路市統合型リゾート（I R）可能性調査・検討結果の報告書が今年の 5 月に出されている。報告書で I R は富裕層を対象にしており、長期滞在型の高級リゾートをイメージしている。カジノの施設はホテルの中に併設する形を想定している。治安の心配等もあり、委員会の中でも議論しているが、国の方針として法案ができていないので議論が進んでいない。国立公園の管理の見直しや自然保護への配慮も必要である。国の動向をしっかりと注視していきたい。</p>
<p>問：なぜ、阿寒湖畔にカジノを誘致するのか。市に経済効果があるのか。</p> <p>畑中：I R の誘致については、まだ国会で法案が通っていない状況で、法案が通ったとしたら全国で 3 カ所にモデル的に設置されて、地方都市に設置されるのは 5 年～10 年先になる。I R は統合型リゾートのことであり、カジノはその中の 1 つであるの</p>

	<p>で、カジノを誘致するという事ではないことをご理解いただきたい。今後、海外からの多様な旅行客を迎えるにはどうしたら良いか、また、どういったツールが必要なのかという議論をしている。</p> <p>松永(俊)：阿寒の観光はアイヌ文化など貴重な自然を大事にしていて、歩きながら自然を満喫するというものもある。色々な意見があって議会の中でも議論しているところである。</p> <p>河合：今後、委員会の中で議論を深めていきたい。</p>
<p>議会への 意見・要望</p>	<p>問：高齢者の交通事故が増えている。免許証の返納制度があるが、釧路では返納してしまうと病院へ行くにも買い物へ行くにも困る状況である。免許証を返納しても生活に差し支えないようバス券の援助やタクシーなどの助成制度があれば良いと思う。</p> <p>工藤：免許証を返納された方が交通手段に困らないよう、今後、委員会の中で検討するよう要望していきたい。</p> <p>意見：市議会ホームページで政務活動費の使用状況等の報告を見たが、きちんとしていて良いと思う。政務活動費の交付時期が事前であるが、事後に使った分を請求するようになるべきでないか。</p> <p>意見：今日の議員の参加は同一の会派が重複している。議会報告会は7カ所で開催しているが、参加議員は各委員会から選ばれているという考えで良いのか。</p> <p>河合：各個人の議員活動などもあって、当初予定していたメンバーと変わり、結果的に同一の会派が重複してしまった。ご指摘の点を踏まえ検討していきたい。</p> <p>要望：議会報告会は月曜日から金曜日まで各地で開催しているが、幅広い世代の方の意見を聞き、また議会の実情を知ってもらいたいということであれば、働いている人もいるので、2週間くらいの間で土日も含めて開催するなど考慮してほしい。</p> <p>河合：色々な世代の方に集まってもらえるよう検討し、皆さんが一番足を運びやすいところはどこなのかも検討しながら行っている。子育て世代のお母様たちは、午後よりも午前の方が良い</p>

	<p>のではないかとということで、今年は日中にキッズスペースのある「ふらっと」で行った。多くの世代の意見を聞くため、来年度に向け検討していきたい。</p>
	<p>問：意見の募集をFAXかメールにすると、誰が出したか分かる。素直な意見を聞くのであれば、匿名でやるので返信用の受取人払いの封筒をつけてやっても良いのではないか。</p> <p>河合：ご意見として受けたい。</p>
<p>市への 意見・要望</p>	<p>要望：図書館ができるのは、北大通に人が集まるので良いと思う。釧路町の馬券場付近は、重賞レースがあるときには通るのが大変なくらい混雑する。北大通も何かにぎわうような施設の誘致を考えてほしい。</p> <p>村上：北大通をはじめとする都心部の活性化については、都心部市街地整備特別委員会を設置して、議会としても議論を進めている。貴重なご意見として行政に伝えたい。</p> <p>意見：鉄道高架化の話が出ているが、釧路駅は帯広駅に比べると寂しい。釧網本線と花咲線の維持が困難であるとの報道もあるが、立派な駅を作っても鉄道が来なければ何にもならない。</p> <p>村上：駅周辺の整備ということで有識者の委員会があり、その中間報告では、鉄道高架化が良いのではないかとのことだった。その中には鉄道事業が今後北海道全体でどうなっていくかが重要な要因であり、それをしっかり踏まえた上でという但し書きが入っている。各議員も鉄路の問題は重要な課題だと認識している。</p> <p>意見：先日市役所で爆弾騒ぎがあったが、その時に職員は市民を誘導できていなかった。何か起こった時にはデパートなどでは隠語がある。市役所でも庁内放送などで非常事態だということを職員がわかれば、率先して市民を誘導することができるのではないか。</p> <p>山口：何かあった際には市の職員がしっかりと対応できなければ市民は不安になる。大型のテナント等も含め、こういった対応</p>

	<p>をしているのかを調べて、対応できるよう要望していきたい。</p>
	<p>要望：中学校の制服は靴から靴下まで全て学校指定になっており、生活保護世帯は揃えるのが大変である。お金がかかるので部活もできないという人や替え用のTシャツも買えない人もいる。指定の物を着ていないとそれが原因でいじめになることもある。学校指定の物は高価であり、そういった高価な物で揃える必要が義務教育になぜあるのか。部活にも入れないという人がいることも含めて考えていただきたい。</p> <p>山口：学校の制服の助成は所得の低い方に対して一定の基準を設けてしている。ご意見について、こういった形で対応できるか要望していきたい。</p>
	<p>意見：新図書館の駐車場は、図書館と道銀の利用者が利用することになると思うが、今後、中心市街地の活性化ということで北大通に人が集まるようになれば、駐車場が足りなくなるのではないか。遊学館の駐車場は、近隣施設の利用者も駐車している状況であり、新図書館の駐車場もそういった使われ方をすると、図書館や銀行の利用者が駐車できない状況になり、人が集まったとしても苦言が出るのではないかと思う。錦町駐車場のように、誰でも使える駐車場を増やしていった方が良いのではないかと思う。</p> <p>山口：新図書館の駐車場は、道銀の駐車場に約40台、別な場所に約70台確保する予定である。駐車場の管理体制については、貴重な意見として市に伝えていきたい。</p>
	<p>意見：緑ヶ岡公園は、整備されて年齢問わず幅広く集まれる場所となり、とても良い環境だと思う。緑ヶ岡公園の周辺にある散策路は、さまざまな人が利用しており、健康維持のために歩いている高齢者も多い。冬は雪が積もると歩くことができなくなるので、冬も歩けるよう除雪をしてほしい。</p> <p>河合：委員会の中で担当課にしっかりと伝えていきたい。</p>